

人物の性格を考えよう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて人物の行動や会話をいくつか合わせて、^{せいかく}性格を考えよう

読む文章

- ① 図書館で、ヒナタは、高いたなの本に手がとどかずにいる小さな子に気づいた。
- ② ヒナタは、ふみ台を持ってきて、「これ、使っていいよ。」と、小さな声で言った。
- ③ 子どもが本を取ると、ヒナタは何も言わずに、ふみ台を元の場所へもどしに行った。

いっしょにやってみよう

れい ヒナタがしたことは？

① ②と③を見る。

② ふみ台を持ってきた。
元にもどした。③ こまっている
子を手助けした

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① ヒナタの^{せいかく}性格として合うものは？☐ 思いやりがあって、ひかえめ☐ にぎやかで、目立ちたがり

② 「ひかえめ」だと考えられる理由は？

☐ 小さな声で言い、何も言わずにもどしに行ったから☐ 本をたくさん読んだから③ ヒナタの^{せいかく}性格を、本文の言葉をもとに一文で書こう。

答え

1. 思いやりがあって、ひかえめ 2. 小さな声で言い、何も言わずにもどしに行ったから
3. 例：こまっている人に気づいて、さりげなく手助けする、思いやりのある人物だと思う。

ことわざの意味を考えよう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

新しいことわざの意味を知って、場面に合わせよう

🔍 まず、たしかめよう

ことわざ	意味
しっばい 失敗は せいこう 成功のもと	しっばい 失敗から せいこう 学べば、次に成功できる
好きこそものの上手なれ	好きなことは、よく じょうたつ 上達する
雨ふって かた 地固まる	もめごとの後は、かえってよくなる
転ばぬ先のつえ	前もって用心する

🗣️ いっしょにやってみよう

👉 れい 出かける前に、かさをに入れておいた。合うことわざは？

- ① 雨がふる 前に用意した。 ➡ ② 前もって 用心している。 ➡ ③ 答え 転ばぬ先のつえ

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 場面に合うことわざを選ぼう。記号で答えよう。

しっばい ア 失敗は せいこう 成功のもと なか イ 好きこそものの上手なれ かた ウ 雨ふって地固まる

(1) 絵をかくのが大好きで、毎日かいていたら上手になった。

(2) けんかの後によく話し合ったら、前より仲よくなった。

(3) 実験でうまくいかなかった理由を調べて、次は せいこう 成功した。

② 「転ばぬ先のつえ」の意味は？

- ☐ 前もって用心する ☐ 転んでもすぐ起きる

③ しっばい 「失敗は せいこう 成功のもと」が合う場面を考えて、短く書こう。

👉 答え 1. (1) イ (2) ウ (3) ア 2. 前もって用心する 3. 例：まちがえた計算を見直したら、次は せいかい 正解できた。

漢字（はたらく）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

はたらくことに使う漢字「働・労・協・給」を読んで書こう

きょうの漢字

音 ドウ
訓 はたら(く)
はたら ろうどう
働く・労働
「イ」と「動」

音 ロウ
くろう ろうどう
苦労・労働

音 キョウ
きょうりょく きょうかい
協力・協会

音 キュウ
きゅうりょう きゅうすい
給料・給水
左は いとへん

いっしょにやってみよう

れい 「はたらく」を漢字で書くと？

- ① 人が動く。だから「イ」と「動」。
- ② 送りがなは「く」。
- ③ 答え 働く

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) みんなで協力する。

(2) パン屋で働く人。

(3) 苦労して作った。

(4) マラソンの給水所。

② □に漢字を書こう。

(1) ^{きょう}力して運ぶ。

(2) 工場で ^{はたら}く。

(3) 苦 ^{ろう}した話。

(4) ^{きゅう} ^{りょう}料をもらう。

③ 「働」は、日本で作られた漢字。どの二つを合わせた形？

- ☐ イ（人）と動 ☐ 力と重

答え 1. (1) きょう (2) はたら (3) ろう (4) きゅう 2. (1) 協 (2) 働 (3) 労 (4) 給 3. イ（人）と動

目的に合う本や資料を選ぼう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

調べる目的に合わせて、本や資料を選ぼう

架空の本

ア『日本の川と水』

川の流れ・水のゆくえを図で説明

イ『はじめての料理』

野菜の切り方やかんたんな料理

ウ『世界の祭り』

いろいろな国の祭りを写真でしょうかい

エ『星座のを見つけ方』

季節ごとの星座のを見つけ方

いっしょにやってみよう

れい 「雨水はどこへ行くか」を調べるなら？

① 目的は、水のゆくえ。

② アの本が合う。

③ 答え ア

やってみよう

♡ できたところまでで OK

1 「夏の夜に見える星」を調べるなら？

☐ ア

☐ イ

☐ ウ

☐ エ

2 資料を選ぶときに見るとよいところを二つ選ぼう。

☐ 題名

☐ 目次

☐ 本の重さ

☐ 表紙の色

3 あなたが調べてみたいことと、選ぶとよさそうな本の題名を考えて書こう。

答え

1. エ

2. 題名・目次

3. 例：ツバメのわたり／『鳥のくらし図かん』

同じ読みの熟語

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

読みが同じで意味がちがう熟語を、文に合わせて使い分けよう

まず、たしかめよう

- 読みが同じでも、意味がちがう言葉がある。漢字を見ると、意味のちがいが分かる。
- きょうそう：競争（きそい合う）・競走（走って速さをきそう）
- かんしん：関心（知りたいと思う）・感心（りっぱだと思う）

いっしょにやってみよう

れい 「百メートルきょうそう」はどっち？

- ① 走って速さを きそう。 ▶ ② 「走」が入るほう。 ▶ ③ 答え 競走

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 文に合う熟語に○をつけよう。

- (1) 星に（関心・感心）がある。
- (2) ゆうさんのがんばりに（関心・感心）した。
- (3) 店どうしの（競争・競走）。
- (4) （意外・以外）な答えにおどろく。

② 「きかい」の文に合う漢字は？「工場の大きな（ ）」

☐ 機械 ☐ 機会

③ 「きかい」の文に合う漢字は？「話す（ ）がふえた」

☐ 機械 ☐ 機会

答え 1. (1) 関心 (2) 感心 (3) 競争 (4) 意外 2. 機械 3. 機会